

事例紹介①

兵庫県豊岡市

商社（三井物産）に出向で修行した行政マンが販路開拓支援

生産者の働きかけでJA内にコウノトリ育む米生産部会を設置

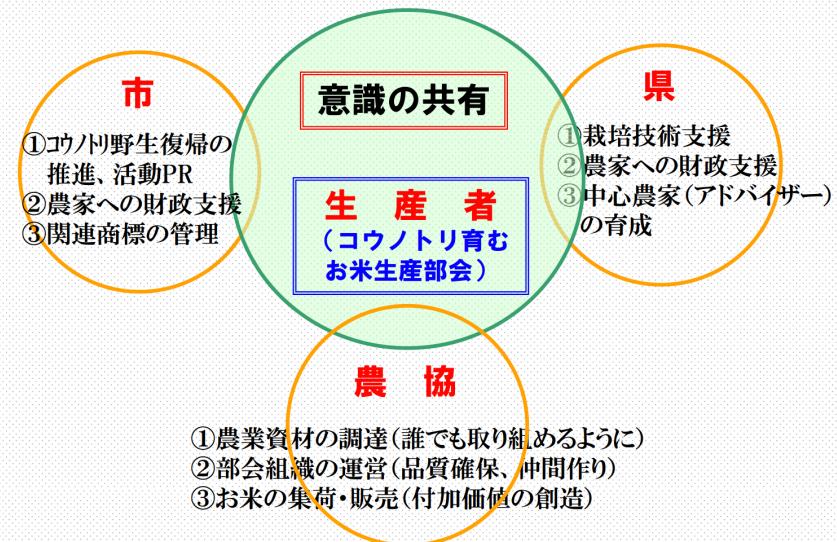
農協取引平均価格の1.2～1.7倍で取引

コウノトリ育む米

野生復帰したコウノトリが住みやすい環境作りの一環として作られたお米。栽培期間中農薬や化学肥料は一切不使用

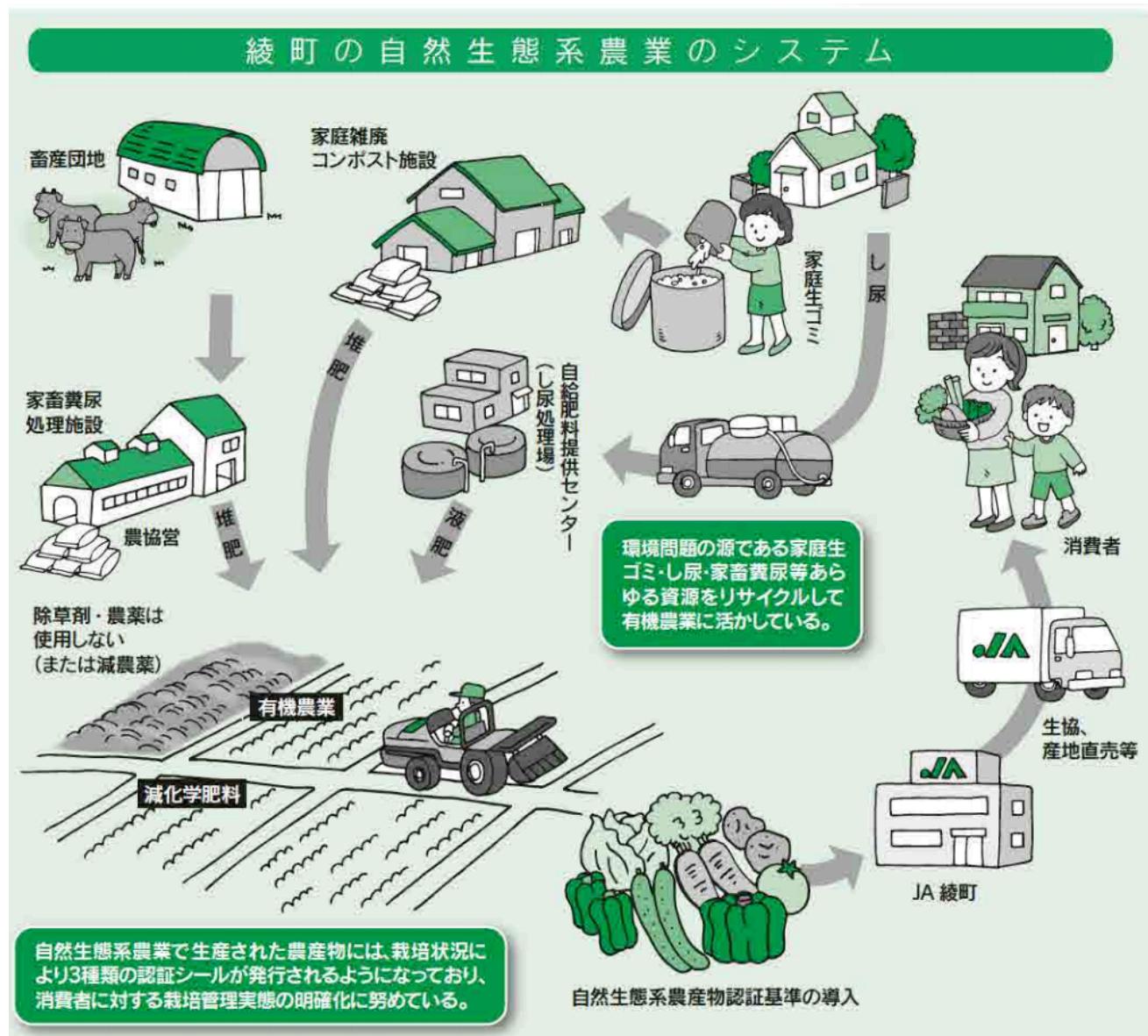


三位一体の普及体制



(コウノトリ育むお米生産部会
豊岡北部支部 副支部長 成田市雄氏
講演資料より抜粋)

事例紹介②



事例紹介②

宮崎県綾町

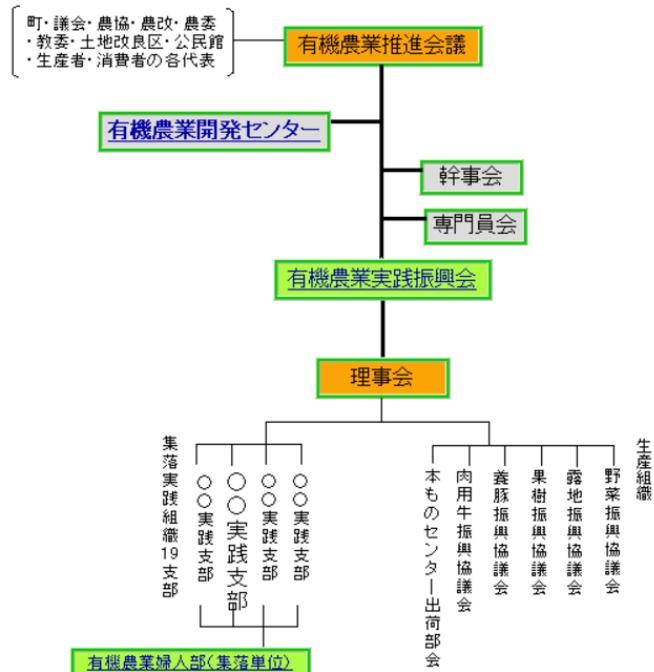
有機・循環型農業の推進・ブランド化

自然生態系農業の推進に関する条例制定

町独自のブランド基準ガイドライン

単価の向上は課題

(有機JAS > 慣行農法 > 自然生態系農産物)



自然生態系農産物の認証基準の仕組み

農地の認定区分		過去における農地の管理状況	
		土壤消毒剤除草剤	土づくり
A農地	使用しない	土づくり3年以上の農地	
B農地	使用しない	土づくり2年以上 3年未満の農地	
C農地	使用しない	土づくり1年以上 2年未満の農地	

→

総合認定区分基準			
農地認定区分	生産管理認定区分	総合認定区分	
A	A	A (ゴールド)	
A	B	B (シルバー)	
B	A		
A	C		
B			
C	A	C (カッパー)	
C	B		

→

管理の認定区分	土壤消毒剤除草剤	化学肥料	合成化学農薬 (防除回数)
A	使用しない	使用しない	使用しない
B	使用しない	三要素施用成分 総量20%以下	慣行防除の 1/5以下
C	使用しない	三要素施用成分 総量20%以下	慣行防除の 1/3以下

